

東京港湾合同庁舎等の施設管理・運營業務における 民間競争入札実施要項(案)に対する意見書

No.	頁	項目	実施要項(案)等の該当部分	実施要項(案)等に対する意見	意見に対する考え方	実施要項(案)の修正
1	別添1 従来の実施方法 P-5	2. エネルギー管理業務	(前略)以下のいずれかの技術資格資格を有し、エネルギー診断業務に従事した実績のある者が行うものとする。	①施工管理技士の資格が記載されていますが、これらの資格でエネルギー診断が可能なのか疑問を感じます。 エネルギー管理士のみでよろしいのではないのでしょうか。 ②エネルギー管理士の資格は、現在「熱」と「電気」が統合されています。 (熱、電気)は削除すべきと考えます。 ③「エネルギー診断業務に従事した実績」を証明する書類添付が義務づけられていません。添付を求めるべきと考えます。	ご意見ありがとうございます。 エネルギー管理業務にかかる、資格要件につきましては、ご意見のとおり「エネルギー管理士」に限定いたします。 また、エネルギー管理士の資格として、「熱」と「電気」の記載につきましては、ご意見のとおり、削除いたします。 エネルギー診断業務に従事した実績につきましては、実績を証明する書類の提出を義務付けいたします。	別添1「従来の実施方法」P5「2.エネルギー管理業務」について、「～略の「省エネルギー診断」を行うことのできる以下のいずれか技術資格を有しエネルギー診断業務に従事した実績のある者が行うものとする。」 ・一級建築士 ・一級建築施工管理技士 ・一級電気工事施工管理技士 ・一級管工事施工管理技士 ・技術士(建築、電気・電子、機械、衛生工学、環境) ・エネルギー管理士(熱、電気) ・建築設備士 を。以下のとおりに変更する。 「「省エネルギー診断」を行うことのできるエネルギー管理士により実施すること。なお、エネルギー診断業務に従事した実績のある者が行うものとし、従事した実績がわかる証明書を東京税関に提出すること。」